

社会資本総合整備計画
多賀地区都市再生整備計画

平成 27 年 8 月 28 日

茨城県日立市

都市再生整備計画(第5回変更)

た が ち く
多賀地区

いばらき ひたちし
茨城県 日立市

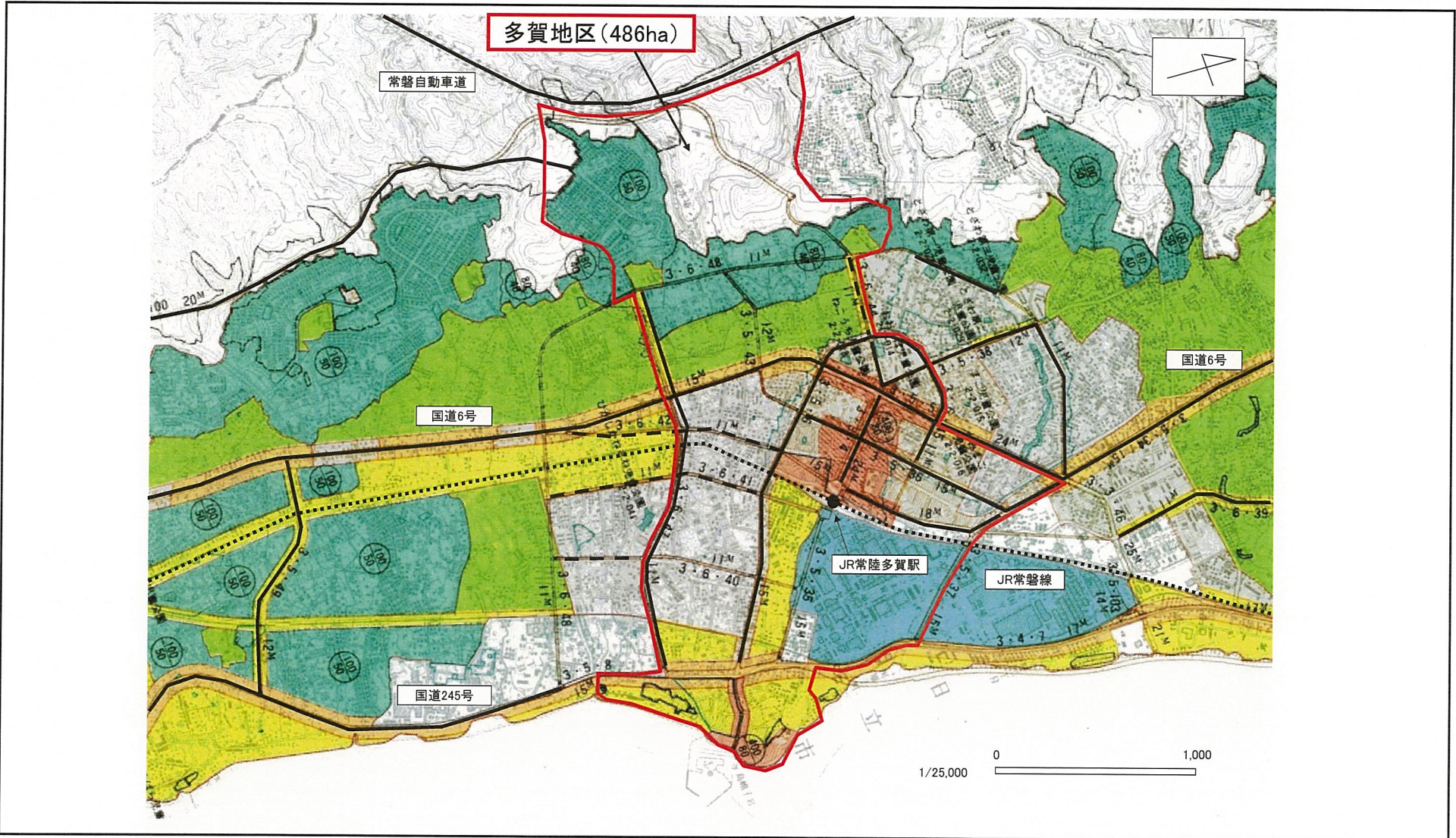
平成27年8月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(車両交通の円滑化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常陸多賀駅前広場の改修により周辺道路の渋滞を抑え、車両の通行を円滑にする。 ・道路の改修により車両の走行性を向上させる。 	<p>方針に合致する主要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 常陸多賀駅前広場整備 市道24号線改修 市道4917号線外1路線(車道)改修 市道5016号線改修 市道5523号線改良 市道5253号線外1路線
<p>整備方針2(快適な歩行空間の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道のバリアフリー化等により、快適な歩行空間を整備する。 ・老化が進んでいる街路樹を更新する。 ・遊歩道の整備により歩行者の通行の安全を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 市道4779号線改修 市道24号線改修 市道4935号線外1路線改修 市道24号線(大学通り)改修 市道4917号線外1路線(歩道)改修
<p>整備方針3(水害の抑制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川改修や調整池の整備等により水害の発生を抑制する。 	<ul style="list-style-type: none"> 菩提第1調整池改築 支線大川調整池新設 大川改修(JR常磐線～千石橋) 大川改修(河口～朝日橋) 大川改修(バイパス水路)
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

多賀地区(茨城県日立市)	面積 486 ha	区域 多賀町1・2・3・4・5丁目、千石1・2・3・4丁目、末広町1丁目、桜川町1丁目、大久保町1・2・3・4・5丁目、東多賀町1・2・3・4・5丁目、河原町2・3・4丁目の全部及び河原町1丁目、金沢町2丁目、塙山町1・2丁目、末広町5丁目、中丸町1丁目、大久保町、金沢町の一部
--------------	--------------	--



【提出様式】

まちづくり交付金の事前評価チェックシート

地方整備局名 関東 都道府県名 茨城県 市町村名 日立市 地区名 多賀地区

I. 目標の妥当性

チェック欄

①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 (該当するものに○) 1. 中心市街地活性化 ②. 防災 3. 少子高齢化 4. 人口定着 5. 観光・交流 ⑥. アメニティ ⑦. 交通利便性 8. 都市活力 9. 地域コミュニティ 10. その他	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) ①. 市町村総合計画 2. 都道府県長期計画 3. 都市再生緊急整備地域 4. 構造改革特別区域 5. 地域再生計画 6. 全国都市再生モデル調査 7. 被災市街地 8. 中心市街地活性化計画 ⑨. その他(都市計画マスタープラン)	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○

II. 計画の効果・効率性

③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

III. 計画の実現可能性

⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○